

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	3-2-3		事業名	厚別副都心地区のバリアフリー化
担当	都市局市街地整備部市街地整備課 阿部 TEL211-2706			
全 体 計 画				
事業内容	当該事業は、「誰にでも分かりやすく、使いやすい歩行者優先のまちづくり」をコンセプトに進めてきた「厚別副都心地区まちづくり事業」のうち、札幌市バリアフリー基本構想の中で重点整備地区として位置付けられ、整備が急がれるバリアフリー関連施設等の整備を行うものである。地下鉄・バス・JR相互の乗継動線のバリアフリー化、バスターミナル待合室の改修を行うことで、障がいのある人だけでなく、誰もが活動しやすく移動しやすいまちを目指している。		＜年度別の事業内容＞	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成19年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー関連施設基本設計</li> <li>・案内標示検討業務</li> </ul> </li> <li>○平成20年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー関連施設実施設計</li> <li>・2階公共通路改修工事</li> <li>・エレベーター改修(バスターミナル南レーン)</li> </ul> </li> <li>○平成21年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーター新設(バスターミナル北レーン)</li> <li>・エレベーター新設(地下鉄8番出入口棟)</li> <li>・案内標示改修</li> </ul> </li> <li>○平成22年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーター新設(地下鉄8番出入口棟)</li> </ul> </li> </ul>	
事業内容・量・場所	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー関連施設基本設計</li> <li>エレベーター2基新設、バスターミナル防寒対策</li> <li>・案内標示検討業務</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・2階公共通路改修工事</li> <li>・バリアフリー化関連施設実施設計</li> <li>エレベーター2基新設、バスターミナル防寒対策</li> <li>・新札幌バスターミナル南レーンエレベーター改修工事</li> </ul>	
規模・件数等	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新札幌バスターミナル待合室改善工事(防寒対策)</li> <li>・新札幌バスターミナル北レーンエレベーター1基新設工事</li> <li>・案内標示システム関連調査・設計業務</li> <li>・誘導ブロック設置工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新さっぽろ駅地下鉄8番出口横エレベーター1基及び連絡通路新設工事(案内標識再整備含む)</li> <li>・新さっぽろ駅地下鉄5番出口改修工事</li> <li>・まちづくり交付金厚別副都心地区事業評価作成業務</li> </ul>	

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	3-2-3			事業名	厚別副都心地区のバリアフリー化		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)	
乗継動線のバリアフリー化	－	基本設計	実施設計 改修等工事	実施設計 改修等工事	改修等工事	完了	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 乗継動線のバリアフリー化に向け、厚別区主催の「まちづくり協議会」、札幌市障害者福祉協会、視覚障害者福祉協会の意見を反映させた整備を進めている。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 該当なし [人材協力] 該当なし [情報協力] 該当なし [その他の協力] 該当なし</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 該当なし</p>							
評 価 ( 成 果 )			課 題				
平成22年度バリアフリー化完了に向け、地下鉄8番出入口にエレベーターや連絡通路の新設工事を着手したが、現場条件の変更に伴い工期延長となり、完了時期が平成23年5月となった。また、それに伴い案内標識の設置時期も変更(平成23年5月)となった。バリアフリー化整備計画(都市再生整備計画)最終年度として、バリアフリー化施設(一部未整備)の満足度調査を行い、外部評価委員の意見を聞いた事後評価シートを作成した。			該当なし				
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向							
厚別副都心地区のバリアフリー化は平成23年2月の完了を予定していたが、現場条件等の変更により平成23年5月となった。バリアフリー化整備完了後、利用者の満足度について事後評価(フォローアップ調査)を行う。							

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		3-2-3			事業名	厚別副都心地区のバリアフリー化				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	22,000	125,000	403,000	200,000	750,000				
	財源内訳	国・道支出金	8,800	50,000	161,200	80,000	300,000			
		市の債		50,800	169,200	83,000	303,000			
		その他の					0			
	一般財源	13,200	24,200	72,600	37,000	147,000				
予算	事業費	22,000	132,000	365,300	322,900	842,200				
	財源内訳	国・道支出金	8,800	52,800	146,120	104,051	311,771			
		市の債	0	53,000	0	0	53,000			
		その他の	0	0	0	0	0			
	一般財源	13,200	26,200	219,180	218,849	477,429				
実績	事業費	17,200	113,057	308,570	317,899	756,726				
	財源内訳	国・道支出金	6,880	67,100	97,600	116,500	288,080			
		市の債	0	0	0	0	0			
		その他の	0	0	0	0	0			
	一般財源	10,320	45,957	210,970	201,399	468,646				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					100.9%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度] 基本設計業務委託入札による差金が発生したため決算事業費が減となった										
[20年度] 厚別副都心2階公共通路改修工事の入札差金が発生したため決算事業費が減となった。										
[21年度] 新札幌駅バスターミナル改善や北レーンエレベーター新設工事の入札差金が発生したため決算事業費が減となった。										
[22年度] 地下鉄8番出入口エレベーター、連絡通路新設工事(案内標識整備含む)で、現場条件の変更に伴い工期延長となった。完了時期が平成23年5月となったため、平成22年度事業費の一部を平成23年度に繰越した。										